環境学習／くらしの見直し【コープこうべ環境基金】

Click https://eco.coop-kobe.net/ecofund/

※URLをクリックすると関連情報が表示されます

1.助成団体および助成総額

		2014	2015	2016	2017	2018
助成団体	団体	24	21	19	22	24
助成総額	千円	3,000	2,680	2,570	3,000	3,000
信託財産残高	千円	374,227	372,202	370,852	368,842	367,201

2.2018年度の助成団体　★：2018年度にはじめて助成を受けた団体

■自然環境保全に向けた実証的調査・研究部門･･･1団体

	団体名	活動内容／助成対象
1	★兵庫県立三木山森林公園管理事務所	2017年度策定の「三木山森林公園 森づくり施業計画」に示される新たな森林整備手法（高齢林の若返り、低木林管理）の効果検証のベースとなるデータを収集。県内の里山林保全のモデルケース提示をめざす。 ＊講師謝金、調査備品に活用。

■自然環境保護および啓発の実践活動部門･･･23団体

	団体名	活動内容／助成対象
1	★下若井の里山を守る会	加西市内の里山の尾根沿いを皆伐して「ひょうご元気松」を植栽。生物多様性を図るとともに、地元と都市住民の交流を深める。　＊整備用具、燃料等消耗品に活用。
2	高砂海浜公園海辺の保全集いの会	県立高砂海浜公園の海辺でヘドロの原因となる「アオサ」を市民参加イベントで回収し、たい肥に。干潟の生き物観察も行う。　＊漁船借り上げ、送迎バス代に使用。
3	よこおみち森もりの会	神戸市須磨区横尾地区…野路菊育成、低木植栽、雑木林・竹ヤブ整備。友が丘地区…竹林道保全、「つつじの森づくり」に向けた植栽。　＊整備用具、安全講習受講等に使用。
4	兵庫ウスイロヒョウモンモドキを守る会	数少ない生息地であるハチ高原で、幼虫の食草であるオミナエシの植栽、幼虫の飼育・放蝶及び生息地の草刈り、シカ害対策を行う。　＊シカ柵・飼育ゲージ資材、種・苗代に使用。
5	須磨ふるさと生き物サポータ	神戸市須磨区で在来種の生息環境を整備し、自然繁殖できる環境づくりを行う。生き物観察、繁殖飼育など地元住民とともに活動。　＊標本製作、飼育採取用具に使用。
6	多紀連山のクリンソウを守る会	多紀連山に自生するクリンソウ群生地保護のため、つたや障害樹木を伐採。自生地及び周辺の生育状況の定点観察を行う。　＊遊歩道の整備資材、講師謝金、参考図書購入等に活用。
7	六甲山を活用する会	六甲山の里山再生モデル地域の啓発拠点「まちっ子の森」整備、アセビ伐採による森林再生状況の追跡と効果検証。　＊調査関連用具、講師謝金、教材作成に活用。
8	★ヤッホの森湿地を育む会	たつの市にある、放置されて陸地化がすすむ湿地の不要植物除去、周辺森林の除伐により、貴重な動植物を保全。　＊整備用具・燃料、シカ柵資材等に利用。
9	身近な自然とまちを考える会	川西市内にある猪名川水域にある水辺回廊の保全により、子ども、市民の体験学習および憩いの場づくりを行う。 ＊オオムラサキ飼育用具・資材、観察・調査備品に活用。
10	自然と文化の森協会	兵庫県レッドデータブック記載の猪名川自然林保全のため整備・清掃を行う。自然観察会などを通じ、地域住民の啓発に取り組む。　＊肥料、講師謝金、会場費等に使用。
11	武庫川流域圏ネットワーク	安全・安心で魅力ある武庫川づくりをめざし、河川清掃活動&学習、外来植物駆除、流域で活動する他団体との交流を行う。　＊河川清掃用具、講師謝金、パンフレット類印刷等に活用。
12	NPO法人たつの・赤トンボを増やそう会	童謡「赤とんぼ」に歌われるアキアカネ。生育環境保全による復活の兆しを「ふるさと巡りツアー」、観察会などで周知。　＊講師謝金、ツアー・調査バス代に使用。
13	ブルーアンドグリーンネットワーク	森から海に流れる「水」を介して自然環境の重要性や役割を伝えるため、海岸の動植物生息調査、見学会などを行う。　＊マップ作成・調査関係資材等に活用。
14	神戸生物クラブ	自然観察、飼育栽培方法の学習、採集物の鑑定などを体験し、幼少期から自然と親しむことを通じ、生物多様性への関心を醸成。　＊ガイドブック、チラシ作成に活用。
15	鴨庄オオムラサキ飼育の会	丹波市鴨庄川流域で、荒廃山林の整備と利活用を図ることにより、準絶滅危惧種オオムラサキの生息環境を保全。　＊除伐資機材、講師謝金、マップ作成費に使用。
16	丹波地域のホトケドジョウを守る会	丹波地域の数カ所でしか生息が確認されていないホトケドジョウ保全を目的に、モニタリング調査、堆積土砂除去を行う。　＊検査試薬、生息地補修備品等に活用。
17	北播磨自然観察サポーターチーム おおばこの会	小野市内の希少な動植物の生息調査、自然保護と伝承を担う人材の育成、次世代を担う子どもへの啓発活動を行う。　＊観察用資材、会場費等に使用。
18	兵庫丹波オオムラサキの会	オオムラサキ舞う里山をめざし、生息調査継続によるマップ精度向上、学校の環境学習支援、増殖・放蝶活動に取り組む。　＊飼育ゲージ資材、幼虫調査に使用。
19	特定非営利活動法人日本ハンザキ研究所	国の特別天然記念物オオサンショウウオ保全のため、生息環境、良好な孵化条件のモニタリング調査、個体確認を行う。　＊調査員の宿泊費・交通費に使用。
20	東お多福山草原保全・再生研究会	六甲山系のススキ草原の再生・維持管理、多様性保全のための地上植物刈取り、モニタリング調査による効果検証。　＊整備用具消耗品・燃料、資材運搬費に活用。
21	★長谷口ミツガシワ湿地保存会	新温泉町で2003年に発見された希少種ミツガシワ保全のため、ヨシの刈り取り、シカ害からの保護柵設置をすすめる。　＊除草用具、電気柵資材に使用。
22	淡路東浦ため池・里海交流保全協議会	漁業資源を豊かにするため、ため池管理者と漁業者が連携したかいぼり（池の清掃）を行うとともに、小学生の環境学習フィールドを提供。　＊かいぼり用具、鯉の稚魚購入に活用。
23	★あびき湿原保存会	加西市の生物多様性の維持に資する生態系を保全。植生、地下水の水質調査を行う地元の学校と連携し、不要動植物の除去、散策路の整備を行う。　＊整備用具、肥料等に使用。

Click コープこうべのとりくみは下記のホームページでもご覧いただけます
https://eco.coop-kobe.net ※URLをクリックすると関連情報が表示されます